

# 本を開けば 心も色づく

10月27日～11月9日は  
「秋の読書週間」です

インターネットをはじめ、さまざまな情報メディアの発達・普及により、「活字離れ」「本離れ」が進んでいるといわれています。しかし、本の世界は他の何かでは得られない多くの魅力であふれています。この秋、皆さんも新たな出会いを見つけてみませんか。

☎図書館課 ☎ 36-7226



## 島田市子ども読書活動推進計画

市では、読書を通じて豊かな心を持った子どもを育成することを目指し、今年3月「島田市子ども読書活動推進計画(第3次計画)」を策定しました。この計画では、子どもだけでなく、生涯にわたり読書に親しみ続けることができるよう、世代別・施設別に次の3つの基本方針を定めています。また、子どもたちが自主的に読書活動を行い、読書を楽しむ習慣が身に付くよう「読書環境の整備」「読書機会の提供」「読書人口の拡大」を進めています。

### 1.「本に出会い、本を知る」乳幼児期

- ◎親子の触れ合いを重視し、本や「おはなし」と出会う場の提供に努めます。
- ◎幼稚園、保育園、地域子育て支援センターなどにおいて、読書活動の支援と啓発に努めます。
- ◎市立図書館や児童センター、公民館などの身近な施設の読書環境の整備・充実に努めます。



ドクター KIDS による英語の「おはなし会」(島田図書館)

### 2.「本に親しみ、本を活かす」就学期

- ◎学校における読書活動の充実を図る取り組みを、広く支援します。
- ◎学校図書館の「読書センター」「学習センター」「情報センター」の機能充実に向け、図書資料や設備の充実を図ると共に、図書ボランティアの導入を積極的に進めます。
- ◎市立図書館による学校への支援や、学校図書館相互の資料貸借が可能になるよう、環境整備に努めます。
- ◎市立図書館や公民館などにおける、子どもおよび保護者向けの読書活動推進企画の充実を図ります。
- ◎デジタル機器の有効性を吟味し、子どもたちが日常生活でデジタル機器と本の利点をうまく使い分けられるよう、指導していきます。

### 3.「本と生き、本を伝える」成人期

- ◎家庭・地域・園・学校・図書館などが連携・協力して、読書環境の整備に努めます。
- ◎家族読書などで、家庭での読書活動を推進します。
- ◎地域における読書推進活動への、市民参加を働きかけます。

※詳しい計画の内容は、図書館ホームページまたは島田市立図書館所蔵の「島田市子ども読書活動推進計画(第3次計画)」をご覧ください。

☞ <http://www.library-shimada.jp/pdf/H29/kodomodokushokatudousuishinkeikaku.pdf>



QR コード